

取組 9

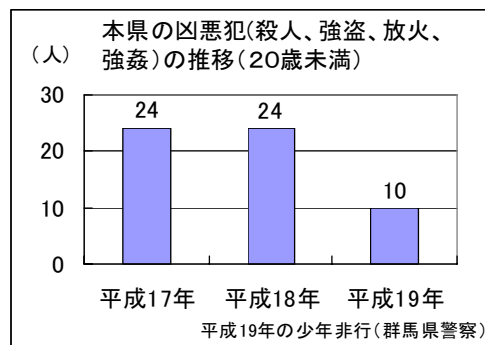
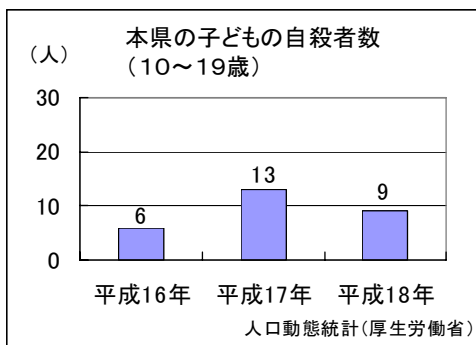
命を大切にする教育の推進

○ 現状

少子化や核家族化により、出産や身近な親族の死などを通して、子どもが命を実感する機会が少なくなっています。

また、様々なゲーム機器やゲームができるパソコン・携帯電話が世の中にあふれて、1日2時間以上ゲームをしている子どもも少なくありません。ゲームの中で仮想の死に頻繁に接する中、空想と現実との区別がつかなくなり、命の重みに対する現実感覚が麻痺してしまう子どもも少なくないと指摘されています。また、対面での人間関係を持てなくなることから、友達関係や社会とのつながりが持てなくなるとの指摘もされています。

本県でも、子どもの自殺、子どもが加害者になった暴行、傷害などの命に関わる事件が発生しています。



学校では、命を大切にし、他人への思いやりを持ち、たくましく生きていけるよう、総合的な学習の時間や特別活動等の時間を活用した様々な体験活動、社会奉仕活動、草花や小動物を育てる活動を行っています。

また、教員が子どもの変化やサインを早期にしっかりと察知できるよう、初任者研修や経験者研修などで、生徒理解力の向上を図っているほか、教職員や保護者を対象とした精神科医による子どもの心と体を理解するための実践講座も行っています。

さらには、教育相談や生徒指導の担当教員を対象とした研修会、研究協議会を開催しています。

このほか、養護教諭やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、生徒指導担当嘱託員などを配置して、子どもの悩みの早期発見、早期解決に取り組んでいます。

社会教育施設では、家事の手伝いなどの生活体験のある子どもほど、道徳観・正義感が充実するとの調査結果(平成11年生涯学習審議会答申)を踏まえて、子どもたちに宿泊体験活動の機会を提供しています。

○ 課題

- ・児童生徒が、生きるよろこびや命のかけがえのなさを実感すること
- ・児童生徒の悩みの早期発見・早期解決への支援を充実すること
- ・心の悩みを抱えている児童生徒に適切に対応できる教員を育成すること
- ・児童生徒の変化を早期に発見できる校内体制の整備や外部の専門家との連携を充実すること

○ 取組の方向

- ・教職員が児童生徒の良いところをほめるなど、児童生徒自身が自分の存在を価値あるものとして実感できる教育を推進します。
- ・教職員を対象に、子どもの変化を早期に察知できるよう研修を充実するとともに、自殺予防の中心的役割を果たす人材を養成します。
- ・心の悩みをもつ児童生徒に対し、保健室やカウンセラールームをより開かれた場として、学校における心の健康づくり推進体制を整備します。
- ・児童生徒及び保護者に対し、心の悩み等に対応する専門的な相談機関を周知します。

○ 主な事業の概要

事業の概要	担当部署
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育活動全体での体験学習等 児童生徒の発達段階に応じ、尾瀬学校、群馬交響楽団の音楽教室、インターンシップ、ボランティア等の体験学習や体験活動を行い、児童生徒の命に関する感性や想像力を育成します。 	義務教育課 高校教育課 生涯学習課
<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒の心のケアのための教員研修 初任者研修、経験者研修、指定研修及び希望研修等、多くの研修のカリキュラムに児童生徒の心のケアに関する内容を取り入れます。 	総合教育センター
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育関係者等研修会 子どもからのSOSの理解と早期発見のための研修を教育関係者を対象に行います。 	こころの健康センター
<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報媒体を活用した専門的な相談機関の周知 県教育委員会ホームページや広報紙「教育ぐんま」を活用し、保護者や児童生徒へ相談機関を周知します。 	(教) 総務課
<ul style="list-style-type: none"> ・ 心の問題についての相談 心の悩みについて、本人や家族からの相談に応じ支援します。 	こころの健康センター 県警少年課少年育成センター

○ 達成目標

目標の概要	基準年度の状況 (H20)	目標年度の状況 (H25)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分には、よいところがありますか。 (当てはまる+どちらかといえば、当てはまる) ※全国学力・学習状況調査(文部科学省) 	(小6) 78.7 % (中3) 65.6 %	すべての児童生徒が自分を愛し、他人を思いやることができる
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。 (当てはまる+どちらかといえば、当てはまる) ※全国学力・学習状況調査(文部科学省) 	(小6) 93.6 % (中3) 93.7 %	

トピックス

・ 命の大切さを実感する体験学習等

児童がより現実的に命の大切さを実感できるよう、関係機関と連携した体験学習を推進しています。また、生きることの大切さを伝える研修を実施するなど、県民に命の大切さを伝えています。



- ・ **動物ふれあい教室**
子どもたちが直接、動物と触れ合い、命の大切さを実感します。



- ・ **総合教育センターでの研修の様子**
教員や県民を対象とした研修を実施し、生きることの大切さを伝えます。